

# International Sense of English for Japanese Traders

村 上 省 三

## 序 言

国際的視野，常識をもつ必要

従来の *business communication* は説得力を以て書くことに重点がおかれ、AIDA や 5C's の原理を以て書けば十分に目的が達成された。

しかし現在は日本商社の海外進出，海外販売拠点の設置，海外現地生産，合弁事業，技術交流など多種多様な涉外活動を展開している。海外の日系社員は25万人と云われ，英国一国内でも750社，内ニューヨークのみでも7万人・英本土360社，ブラジル一国内でも500社（2年前の統計）その他世界各国に在る日本商社数は6,000社（1978年統計）即ち国際ビジネス活動は愈々益々複雑化，高度化，広範囲化した今日では異文化を理解した *communication* が必要となり，単に書くだけでなく，話し，聞き，身振り表情で *communicate* することが益々必要となってきた（BE誌3月号藤田栄一氏参照）即ち国際的視野，国際的センスを持つことが貿易は勿論のこと，海外現地人との理解を深める上に極めて重要になってきた。それ故現在 *international language* となっている『英語の Background』（昨年発表）の続編として論稿を新たにした次第。

### A 言語障壁 Language Barrier

1. 英語は他の多くの国語と共通地盤にあるのに，日本語は全然別。The

English language is Indo-European, which covers almost all Europe, large part of Asia in Siberia, Iran, Afghanistan and the northern two-thirds of the Indian subcontinent, and the great bulk of North and South Africa. (Reischauer: The Japanese)

2. 最近頻々で行われる各種国際会議で日本人の発表能力は極めて低い。In international meetings, Japanese ability in the language of the conference, which usually is English, is likely to rank at or near the bottom among the participants. Inevitably the voice of Japanese seems less loud and distinct than it should be. This is a sorry state of affairs for a country so great in economic size and so overwhelmingly dependent on its international relations. (ibid). 但しこれは1970年末に書いたもの故、日本は当時よりは少々進歩しているが未だまだ著者の言う所が大部分適中している。

### 3. 日本語のむつかしさ

日本語はひらがな、かたかな、漢字とある上に更に漢字の字面の書き方の順序に時間をかけて教えている現状はNHKでも『日本語はこれでよいのか』と批判していた。その上数字の読み方も幾通りもあり、また相手の地位身分による言葉遣いの相違。これは長い封建制度のもとで育った日本文化の遺産ともいうべきか。米国には殆んどない honorifics が目上の人には単に動詞だけでなく名詞、形容詞、prefixes, suffixes まで敬語、謙遜語が今尚残っている。In America, "I will accompany you" "instead of "I'll go with you." may show a kind of respect to the hearer. (Japan and America by B.Z. Goldstein and Kyoko Tamura.)

### 4. 日本人の英語力の乏しさ

While almost all Japanese have studied in school, few can speak English with sufficient speed and accuracy to make English reading more than a painful process of decipherment. Simple errors of translation are too

---

common....Even written translations leave too much to be desired. (Edwin O. Reischauer: The Japanese) 印度ヨーロッパ語系の西欧人の役人、実業家、学者の大多数は通訳なしで会話ができるのに日本人は2箇国語以上を話せる者は少い。欧米人が数ヶ国語を読み書き話す方が、日本人が英語一つを master するより遥かに易しい。

## B Internationalism の必要性

石油ショック以来世界各国特に後進国の nationalism の風潮が強くなり、trade protectionism に向っている。輸出黒字で生きている日本、今年2月末の対米出超額 120 億ドル、米国は五、六十億ドル減を日本に要求、日本は35億ドルが限度だと。また EC 諸国への出超は一昨年70億ドルだったのが昨年は 115 億ドルに上昇、従って米国や EC の日本に対する貿易不均衡の不満は大きいわけ、元来日本は敗戦直後は大赤字国だったために米国を初め EC 諸国も日本の財政難を救うため殆んど無関税で日本製品を買ってくれたその習慣から日本は未だ脱しきれないでいる。

### 文化交流予算と途上国援助の低調

留学生招待予算では西独は日本の9倍、即ち3万人近い。英国は1万5千人、仏は1万6千人に対して日本は僅か6千人余。日本からの入超に悩む英国、ECは日本国内の内需をふやせと云う。そのため昨年春 Bonn の Summit で福田首相は GNP 7%の成長を約束したが、実際は5.7%に終わった。尤も今年7月には%に好転したが、6月28、9日の東京 Summit と同時に開かれた OPEC で石油の異常な急騰による物価の高騰の傾向で将来は決して明るくない。

### 石油の海外依存率

日本100% 米20% 西独10%。日本は17%を Iran に依存していたがイラン革命と OPEC の石油急騰のため石油輸入の先行き不安。日本経済はほとんど100%海外貿易に依存しているから或る程度の trade surplus は必要だが、それも程度問題、今後は輸入の増額や親善外交による internationalism が絶対必要にも拘らず国家主義傾向、閉鎖性が見える。例えば

### 1. 元号の法制化

欧米諸国は勿論、途上国でも殆んど西暦を採用しているのに、日本は天皇の変る度ごとに元号を変更することを去る5月の国会で法制化。朝日新聞の社説では元号が国民になじんでいるとする者が7割だが、法制化賛成は全国民の2割に過ぎないと。その上政治資金法の緩和論の擡頭。同紙社説でもこれは国際主義に逆行していると。

### 2. 大学の国家主義

国立大学では法律によって外人は正規の教授に採用できないことになっている。僅かに mission school を前身とする私立大学の一部が教授として備っているのみ。また留学生と言っても大部分は日本に永住し日本語を母国語とする韓国人、中国人ぐらい。日本以外の大抵の国ではこういう学生は外国人扱いはしない。日本の教育の国際化は目下の急務にも拘らず偏狭な国家主義教育を施しているのが現況。これに反して米国の Harvard 大学が断然世界第一流の優秀な教授陣をようしているのは人種、国籍の如何を問わず、学才のあるものは無差別に教授に採用したからだと言われる。

## C 世界最大の黒字国日本

### 1. 日本の製品が安くて優れている

第2次世界大戦で従来の旧式な機械が破壊し尽された為に性能のよい新式機械に変えたこと。例えば世界最大の新日本製鉄と以前は世界一と謂われた US STEEL の衰頹ぶり米国の某企業は5千人の従業員がいたが、日本製品におわれて今では3百人に激減。失業者たちは凄く日本を恨み、N

---

HK報道員が interview を求めても日本人と聞いて門前払い。

2. 第2次大戦で東南アジア諸国へ日本政府は多額の賠償金を支払ったが、その大部分は軽工業機械を贈ることとなり、そのため日本は重化学工業国となった。しかも支払人が政府なので関係企業は安心して重化学工業に投資できた、軽工業では現在、台湾、韓国、シンガポール、メキシコ、ブラジル等の低賃金国に押されている。

### 3. 石油ショックと円高時代に対処する新工夫

中小企業や下請業者が従来部品のみを造っていたのを、合同したり協定したりして、流れ作業式に一貫生産にかえたり、高価な燃料や動力源の節約を工夫したり、新しい機械の改良改善をはかったりしている。

4. 構造不況業種ができる限り既存の機械をそのままか一部改良して採算のとれる製品の生産に努力。但し3と4は現在一部業者が成功しているに過ぎないが、日本人の工夫能力が現在の不況をのり切る方向へ進むものと信じてたい。因みに1978年度の日本の黒字は166億ドル、反対に米国の対日赤字は110億ドル、西独の黒字は60億ドル、世界一の産油国サウジアラビアでさえ昨年度の黒字50億ドル。

### 5. 6日制と就業時間数

先進國中6日制を採用しているのは日本だけ。尤も約45%の会社は既に5日制を実施、政治は5、6年後には官公庁も5日制を実施の予定と言っているが、問題は一週間の労働時間数、日本は週40~48時間が46.3%、48時間以上が39.4%、外資系は殆んどが40時間以下。仕事の量がふえても新規採用をせず従来の雇傭者に残業させたほうが製品コストの節約となる。(1)の日本製品の安い理由の一因。

### 6. 終身雇傭制 life-employment system と年功序列制 seniority-based

compensation

日本だけの特色だった上記勤務制度も世界的不況から就職人員の過剰を来たし此の制度の維持は困難になった。殊に鉄鋼、繊維、造船等の構造不況業種は他の企業に先んじて希望退職者の募集、配置転換、倒産による全員解雇が行われている。また定年制を60歳に延長する代りに50歳以上は昇給を stop することなど目下考慮中、米国などはよりよい給与を得られる所や自分の能力をよりよく活かせる職場への就職が見つかればいつでも転職が自由、しかも転職先から従来の勤務先へ本人の勤務成績の照会があれば正直に本人の実績を報告することが習慣となっている。欧米諸国の会社は従来から人員整理や lay-off を自由に実施してきた。(以下茂木友三郎海外生産のすゝめかた) 日本では同一会社のみか、他の一流会社との関係が一旦出来上るとそれを解消することは至難。(以下有斐閣: 消費者のための経済入門) 終身雇傭制の利点は従業員は生活と身分の安定が保障されているため帰属意識が強化され、年功賃金制は年令と共に生活費の増加、従業員の熟練度が進むにつれて賃金の上るのが利点。

7. 円安で鉄鋼所得一大飛躍

9月4日新聞の報道によれば構造不況業種の鉄鋼業で資本金5億円以上の大企業の内前年度の順位は何れも121位以下であったものが円安の影響(現在1ドル220円以上)で今年3月決算では新日本製鉄は第6位にも川崎製鉄も17位に上昇、神戸製鉄も35位の大幅上昇、反対に前年度極端によかった石油産業が転落。僅かにアラビア石油が3位を維持(但し産油国への納付金を含む)トヨタ自動車工業は前年 last quarter に較べ新年度の first quarter では2倍の生産販売で2年続けて第一位、しかし激動する今日の経済、貿易の統計は愈々転々と変って1980年2月頃には1979年9月現在とは一変するだろう。

## D 日本の長所と短所, 英米との日常生活のちがい

### 1. 集団主義日本の個性教育のおくれ

欧米は個人主義, 幼児から独立心を養成する。日常生活でも鍵のついた個室をもつ。集会で日本人は個人の意見の発表は少い。これは学生が受験勉強に追われて個性, 独創性, 自律性を養う機会が乏しいためか, 欧米の大学では discussion や debate の時間があるのに日本では少い。日本学術会議々長の伏見康治氏曰く『日本人は集団の意見に従って confrontation を嫌うから exceptional students が生れにくい』と。科学の最先端をゆく原子力発電機械は凡て米国からの直輸入のため偶々 Three-mile 島の核漏洩事件が起ると大騒ぎとなる。飛行機でも米国からの直輸入。日本独自の高度科学技術の発展が切望される。

### 2. 母と子供, 躰けかたのちがい

日 本 米 国

哺乳は大抵母乳, 但し哺乳びん共稼 哺乳びんのみ  
ぎの家庭は哺乳びんを用いる。

寝つくまで一緒に母がねてやる。寝 cri (囲いつきの baby bed) でねか  
ついてからも側で寝てやる。せる短時間の時は playpen の中へ独  
一晩中, また外出の時は背中へ負う りでおいておく。玩具も入れて  
か, 抱っ子してやる。

母も一緒に風呂へ入る。 母は赤子一人を湯舟に入れるか ba-  
thinette へ入れて, 外で見守る。

真夜中でも赤子が泣けば哺乳する 夜中は別室の crib へねかせて, 泣  
いても寝つくまで放置しておく。従

って夜中屢々おむつを取り替える必要がない。

## 2, 3才頃

ころんで泣いたらすぐ飛んでいって ころんで泣いても独りで起きるま  
抱き起す。(依頼心) で放置しておく。

父が旅行から帰宅した際必ずお土産を買って帰る。 玩具はクリスマスと誕生日以外には与えない。

バスや電車が満員で子供が立っていると老人より先に子供を座らせてやる。 子供は立っているものと考えられ、まず老人に次は女性を座らせる。

子供部屋はあっても襖や障子だから 子供部屋もドアで仕切る。  
すぐあけられる。

## 3. 衛生観念と衛生設備のちがい

筆者が数年前NZの友人宅に滞在中、食器洗いを手伝った時 detergent を入れた湯の中によごれた食器を入れ、スポンジで汚れを落とし、そのまま布巾で拭いた儘、時には洗剤の泡のついたまま、戸棚へ入れてしまった。BE誌3月号で田中篤子氏が6ヶ月英国の家庭に滞在中も全く同じ経験をしたと。筆者は友人へ洗剤が人体に有害なことを注意したところ“ご注意有難う”の一言だけ。

### 乾燥室 Clothes Dryer

欧州、豪州、NZでは乾燥室を備えているものが多い。特にパリやローマのような観光都市では美観を損うからでもあろう。此の点日本のアパートなどがおむつをずらりと並べて窓に干しているのとは対照的。しかし日



---

光消毒のできないのは欠点。

#### 日本の下水溝の不備

筆者が偶々NZと訪問したのは夏、人口2、3万の小さな町でも下水溝は完全に遮蔽されていた為か蚊はいなかった。又下水溝の完備のためかどこでも flush toilet となっている。発展途上国でも次第に普及している。米国の家庭では toilet を避けて bathroom 家庭外では restroom と云う。

#### 4. 日常習慣のちがひ

三食共肉食の米人よりは菜食主義の日本人の方がよいが塩分のとり過ぎはよくない。toast パンの厚切りは来日外人の驚き。三度共 coffee を常用する米人は殆んど凡てが without cream and sugar で肥り過ぎを警戒。英国では tea (時に coffee) は with milk and sugar がふつう。レモンティーを注文する時は tea with a slice of lemon とでも言うか。

#### 5. Body Language—kinesic

鋸やカンナの使いかたや手招きは日本と正反対。日本式手招きは『とまれ』の意味。指で数字を数える場合は握った指のうち先づ人差指から始めて最後に母指をあげるのが米国式、Julius Fast: Body Language は1970年春出版、米国で best seller になったが、その中で Spain 系娘の歩き方が男性を誘うように見えたが、実はそれが極く自然な歩き方だったこと。印度では頭をたてにふるのが No を表わし、横にふるのが Yes を表わす習慣のあること。丁度英語で否定的質問に賛成する意味で No と云うべき所を頭をたてにふって Yes の合図をするのとよく似ている。また In times of stress, a man will bite his nails or knuckle, a woman will spread her hand across her chest in a defensive manner, covering and protecting her vulnerable breasts. Scratching the nose is an indication of disagreement (but it may also be an indication of an itchy nose. When a woman sits with her legs slanted, parallel and slightly crossed at the

ankles it may indicate an orderly mind but it is far more likely to be an affected positioning or even charm school training.

When an American young man jiggles his leg or his foot or indulges in all the youthful body language signals, it means, "I am restless, bored, disinterested."

しかし米国は a melting pot といわれる種々雑多な人種の混合から成る国民だから ethnic difference in gesture は断然中産階級と労働者階級の gesture のちがいよりは遥かに大きい。

以下数年前の大修館月刊誌英語教育参照のこと。日本女性が微笑の時口許を手で覆うのは femininity, 恥じらいの表現, もし欧米女性が同じ表現をする時は自信のなさ, 大人になり切れない immaturity の表現。wears one's heart on one's sleeve は思うことをあけすけに言う。laugh in one's sleeve はほくそ笑む。tit-tit (clicks 舌打音 = to express impatience-Webster) 英国では家畜を叱咤する時に用いる。She clicked her tongue sympathetically. 舌を鳴らして哀悼の意を表する (日本人には皆無の表現) drooping shoulders 女性が落胆を示す。hunched shoulders 脊を弓なりに曲げて脅威とか寒さから身を守る。shrug one's shoulders 仕方がないの表情。He squared up to the difficulty (or to his opponent) 断固として困難に取り組んだ, 身構えて相手に向っていった。holding up (or lifting) of one's shoulders 誇りに胸を張ること。肩をそびやかす。staring at the ceiling with pursed lips; running a hand through his hair; bringing the tips of his fingers together; tapping at his forehead with his fingers; drumming his fingers = to beat or tap continually with the fingers; leaning his nose on the ball of his thumb 以上は感情整理に時を稼ぐ, 平静さを装う仕草。

nervous gestures—pricking a handkerchief to shreds; locking and unlocking her hands in her lap—crossing and unlocking his legs; jiggling his knees いらだちを隠すため a hand going to his tie; running a finger around his collar; sticking his hands into his pockets; pressing her clenched fists against her chest. 女性が叫び声を抑えようとして her hand

---

rising to her throat; putting her hand(s) to her mouth, etc.

6. 住居構造のちがいがい（家の中を他人に見られたくない日本人と見せたい米人）

Most Americans are proud of their homes and furniture and want the chance to show them to guests. The first thing the hostess usually does when visitors arrive is to take them on a tour of the house. (Seward: An American's America) 日本人は家の周囲に1米余の屏をつくる。昨年6月仙台沖地震（震度7）で沢山のブロック屏や石屏が倒れて17人が死んだので仙台市当局は30万円無利息で竹垣に改装するよう勧めたが、これに応じた者は僅か17%、それ程日本人は家の中を外から覗かれるのが嫌らしい。台湾で筆者が泊った家の屏は3米以上。欧米、カナダ、豪州NZではらくに跨いで入れる程低いビニールワイヤかペンキで塗った低い屏。

大抵の米国人の家には basement があり、こゝには recreation room や workshop（仕事場）洗面所などがある。

日本の家の狭さ

日本の家は2DKか3DK、bed-room はなくて昼間の居間や勉強部屋が夜は寝室に早変わり、bath-tub も欧米のように脚を伸ばしてねられる広さはなく、やっとしゃがんで入れる位の狭さ、従ってEC委員会の秘密文書で『日本人は兎小屋の中の働き虫』とあったのも一理がある。筆者の泊った外国の医者の家には夫婦用と大きい子供用と幼い子供用と一軒の家に広いbath-rooms が三つもあった。英米人に日本の住宅を見せるとbed-roomは何処かと訊かれる。bed はあの戸棚の中に在ると云うとびっくり。

## E その他、宗教や夫婦制度のちがいがい

### 1. 宗 教

日本は歴史的に神道と仏教が同じ家に同居している。建築の際に行うお祓い、棟上式は神式、結婚は神前結婚、死ぬ時は仏式、戦前は殆んど凡ての家に仏壇と神棚が祀ってあった。ICUの武田信子教授はこれを日本宗教の pluralism (複合性) と言っている。国民の僅か1%のキリスト教と創価学会(300万人)が例外。しかし戦後の若い人々の間では宗教に対する無関心のためか神棚も仏壇もない家がふえて来た。家の狭さ、殊に核家族現象による狭さもその一因かも知れない。仏教では死んだ日を命日として重んじ、命日の3回忌、7回忌、13回忌、17回忌、33回忌。これに反してキリスト教では生命特に永遠の命を重んじ誕生日は必ず祝い、故人となった場合でも誕生日から起算して生誕百年祭、二百年祭と言って記念する。又生れた時は godfather とか godmother とか名付親が聖書に因んだ Christian name をつける。だから欧米人の名は普通3語となる。

#### 近頃の新しい傾向

東京都内の結婚式の17%は近頃キリスト教式になった。その理由は我国の生活様式が非常に欧米化したこと(米食は1日に1回か2回、しかも米より副食物を多く摂る食料文化の向上、このためコメの貯蔵量は3年半分以上にもなった。)殊に日常の服装が男女共ほぼ完全に欧米化したこと、(1)殊に洋装が全く日常化した若い女性にとって結婚式の白い wedding dress はむしろ自然。(2)結婚式で神主さんの言う祝詞はよく分らないが、牧師の言うことは実に分り易く感銘さえうける。(3)基督教系の教会附属幼稚園、日曜学校、全国に100以上もある基督教系の小中高校、大学で学んだ多くの若者たちはキリスト教に何となく親しみを感じる feeling generation となったことなど。

## 2. 迷信

西洋では縁起のわるいものとして数字の13とか、梯子の下をくぐるとか、black cats を嫌う。また knock on wood (米) touch on wood (英) 即ち木や木製の品を叩いて不吉よけのお呪いをする。復讐の女神 Nemesis の祟

りを恐れて家の中で傘を払うことは不吉。塩を右手で拾い上げて左肩ごしに棄てると不幸が被い去られるとか、鏡をわると7年間不幸が続くとか。

日本の迷信は更にひどい。仏滅の日には祝いごとほしない、友引の日には葬式をしない（筆者の次女は生後1年3ヶ月で死亡、葬式はうっかり友引の日だった為に火葬場はガラあき、その翌日は超満員、それから40年以上たつが筆者の家族にもその子供たちにも一人も死人はない）60年に1回くる丙午（ひのえうま）生れの者は生涯縁起がわるいといわれ、昭和41年は偶々丙午の年だったために、その年だけは出生率が極端に減少（この統計は日本国民が如何に迷信深いかを立証？）また4は死に通じるとして病院に4号室はない。西洋では4号室は勿論、13号室もある。日本では家を建てる時方角を気にする。例えば鬼門にあたるには便所はつくらないとか、これは老人だけかと思ったら若い人々の間にもこうした迷信が案外多い。尤も老人が教えるのかも知れない。

### 3. 夫婦単位 husband-wife togetherness

欧米人は旅行や weekend trip の時は夫婦同伴で旅行する（特別な公用旅行を除いて）。また dinner に招いたり招かれたりする時は必ず夫婦同伴で招かれ招くのが習慣。しかも日本のように男性だけをレストランに招くのではなく夫婦を家庭へ招く（日本人が家庭へ招かないのは家の狭さも一因か）しかも接待する側の奥さんは日本のように全然食卓につかないか、たとえ席についても屢々中坐して台所と食堂の間を忙しく往復しないで済むように一品料理の場合が多い。ご馳走よりも夫婦同志が同席して話し合うのが楽しみであり暖い団欒の方を重んじる。私も10年ぶり、20年ぶりで訪問しても一皿物のご馳走しか出なかった。尤もデザートは甘好きの筆者には素晴らしかった。

### Baby Sitters

さて若い夫婦が幼児を家において週末旅行や晩餐会にゆく時は、子守りを頼まねばならない。子守りは high school or college students を頼む。

できれば女性の方が望ましい。1時間3ドル～5ドル、但し昼間一日頼む時は13ドル～15ドル。夜間は子供が眠るので昼間より安い。ところが問題の週末の高校生は日本とちがって dates (必ず異性) が多く weekend dating に出かけてしまう。美しい女学生程 dating の申込みが多く仲々頼めない。そのため男学生も頼まれる。baby-sitter は備われた家の冷蔵庫の中にあるものは何でも自由に飲食してよいことになっている。baby-sitter に頼まれた学生は少しも遠慮せず How much shall I get paid? と給料を尋ねてから諾否を決める。Business is business と割り切っている処など日本人とは随分ちがう。

## F 日本女性にも欧米語が必要

さて本論の国際的センスとは具体的には政治、外交、経済の世界的動向に関心をもち、その知識を身につけ、外国の manner, etiquette 文化、歴史、慣習に精通した人が外交官、商社マンとして海外に派遣される。と同時に海外駐在に耐えうる家族殊に夫人の健康とその方面の教養のあることが極めて重要で、男性社員を海外派遣に決定する場合、その夫人の適性が条件となる。海外に在る同一商社内並びに取引先の相手商社の現地人を招いたり招かれたりする場合、何れも夫婦同伴なので、第一に語学力、特に会話力を夫人も身につけておくことが絶対に必要、もっとも夫が海外駐在ときまれば夫人は一定期間語学教育を受けることが必要条件とする会社が多いが、その場合も学生時代に基礎学力を身につけておかねばならない。

(茂木友三郎著参照)

## G その他

### 1. 弁護士の必要

現地産業に従事する日本人には弁護士は絶対必要、日本人は一寸病気になる直ぐ医者にかゝるように米国人は日常生活でも一寸した問題にぶつ

---

かるとすぐ弁護士に相談する。弁護士でも事務的相談は *solicitor*, 法廷弁護人は *barristor* という (*ibid*)

## 2. 米国内のユダヤ人の勢力は看過できない。

操觚界を初めとして政界, 実業界にも重要人物がいる。前大統領の国務長官 *shuffle* 外交で歴史的活躍をした *Kissinger* もユダヤ系と云う。現大統領カーター側近の中でも異色の人事とされた黒人 *Andrew Jackson Young* の国連大使任用はその人となりと才能から大いに将来を囑目されていたのにひそかに *PLO* の幹部と面接交渉したことがばれ, 米国内ユダヤ人の強い反撥をうけて辞任に追いやられた (1979年8月末) 程にユダヤ人勢力は無視できない。中東和平問題も今や *PLO* 独立承認以外に解決の道はないのにイスラエル政府と共に米国内のユダヤ人も強く反対, 従って中東和平交渉は現在行き塞り状態。

## 3. 日本の物価高と地価の高騰

小さな英本土と大差のない狭い日本, その上平地面積は全国面積の五分の一以下, そこに1億1千5百万人が住むために地価の暴騰はやむをえない。億万長者番付表で上位50人の大半は土地成金, 因みに日本人一人当りの居住面積を外国のそれと比較すれば *New York* 11.9m<sup>2</sup>, *London* 9.2m<sup>2</sup> に対して東京は僅かに 0.4m<sup>2</sup>。

インフレに悩む米国人が東京へきて先づ驚くことは物価の高いこと。その物価高の原因は (1) 日本政府の米作農民と食肉業者に対する保護政策 (2) 複雑な流通機構 (3) 大企業の差益吸収 (4) 石油の大幅値上げ

米国の *Jones' report* で日本政府と日本企業を非難して曰く “Among the most frustrating and emotional restrictions are the import quotas on 27 types of agricultural goods of which the U.S. is a big and low-cost producer, including beef, which was limited to a meager 100,000 tons in 1978. As a result, sirloin steak in Tokyo goes for \$45 a pound (about

¥10,000). A package of King Edward cigarillos that costs 36 ¢ in the U.S. sells for about \$2 in Tokyo; California cherries cost from \$6 to \$8 a pound. The controversial quotas are maintained because Japan's powerful farm bloc obdurately refused to accept outside competition that might result in the lowering of food prices for the long-suffering Japanese consumer.

Much the same bias in favor of high prices is reflected by businessmen selling imports. Though the yen lately has weakened against the dollar (end-August, 1979 \$1 ¥220), Japanese money still has about a 40% higher value than it did two years ago.

Thus foreign goods are less expensive for the importer; but businessmen have pocketed the difference and left the price of imports high.

(注) ここで businessmen とは日本特有の complex distribution mechanism に介在する many intermediate dealers も含むか?

(September 22, 1979)

In nearly 80 days when I first wrote this article, there has been a surprising change in the world economy, especially in Japan. Those oil exporting countries do not want to sell it so hurriedly, because in 30 years their resources will completely be depleted as they are, the second largest oil-producing country, Iran is suffering revolution and we we can't much depend on it. U.S.A. the largest oil-consuming country has its own oil resources amounting to 25% of its consumption, while Japan the second greatest oil-consuming country must depend on all the oil imported from abroad, which reflected on the Yen-to-dollar exchange rate as low as 240 yen to one U.S. dollar.

Except West Germany, most other countries including Japan will face stag-inflation sooner or later. (Dec. 11)